

公明党千葉市議会議員団議会報告

森山通信

VOL.26

元気モリモリ
森山かずひろは、
元気な千葉市を
つくります！



森山かずひろ

平成29年度・第4回定例議会において、公明党千葉市議会議員団を代表して質問を行いました。詳細は、森山かずひろ公式ホームページをご覧ください。 <http://moriyama-kazuhiro.com/>

Q 新年度の予算については、どのような分野・施策に重きを置くのか？

A 人口減少や少子高齢化に伴う課題のさらなる顕在化が見込まれることを踏まえ、生産年齢人口の維持・増加のための施策などの課題解決に向けた取り組みについては、積極的に事業展開を図り重点的に進めていく。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催などを、市のさらなる発展に向けた契機として、中長期的な「まちづくり」の観点から地域資源を有効に活用し、都市の魅力・活力向上に資する施策を重点的に進めていきたい。

～新年度(平成30年度) 予算編成で重きを置く分野・施策～

<p>高齢者施策</p>	<p>～配る福祉から支える福祉へ～ 在宅高齢者おむつ給付について見直しを行う。これにより生じた財源で「地域包括ケアシステムの構築・強化」に向けた取り組みを進める。</p>	
<p>子育て 地域経済対策</p>	<p>～雇用の場の確保と子育て環境の向上～ 民間活力による産業用地の整備を含めた企業立地を促進する。また、民間保育園・子どもルームの整備で待機児童対策を推進する。</p>	
<p>市の魅力・ 活力向上に 資する施策</p>	<p>～都市の活力維持のため～ 千葉駅東口再開発(図1) 稲毛海浜公園再整備 千葉競輪場再整備(図2) 千葉公園体育館再整備(図2)</p>	



図1:千葉駅東口再開発 完成予想図



図2:千葉公園内の再整備 配置予定図

注:H29年12月補正で競輪場及び千葉公園体育館の再整備に係る用地取得に約34億円が予算計上されました。

少子・超高齢社会の進展による人口減少という大きな課題への対応が求められる中であっても、財政健全化を図りつつ「住み続けたい・生きいきとした魅力あふれる千葉市」を築く具体的な施策の提言で、より一層の市民サービス・福祉の向上に取り組んで参ります。

代表質問から **千葉市の豊かな水環境を守るため** ～水環境計画の水辺の生態系保全について～

市内の内陸部においては、緑と里と農業を活かすため、グリーンツーリズムを推進されるなか、多くの方に水辺にふれあっていただく機会を増やすことが望まれるのではないかと考えます。

Q 河川における水辺環境保全と再生に向けた取り組みは？

A 現在、本市が改修を進めている坂月川では、水辺の生物の種類や数の増加につながる取り組みとして、できるかぎりコンクリートを使用せず土で整形した護岸とするなど、環境に配慮した多自然川づくりや、人が水辺にふれあえる場の取り組みでは、河川管理用通路を利用した散歩道や水辺に近づくことができる階段などの施設整備を進めています。

今後は、支川都川についても、地域住民等の意見を聞きながら、水辺環境保全と再生に取り組んで参ります。



改修前



改修後



水辺に近づく階段

要望：地域の皆様からは、美しい川とは、水質を評価する数値改善だけでなく、桜並木が続く散歩道があることや、ホタルなどが生息する川にしていくことが大切との声があります。河川における水辺環境整備で、より市民生活に身近な水辺空間づくりを要望します。

【 市政に関するご意見やご要望をお寄せください！ 】 年齢(該当するものに

- ▶ 20歳未満 / 20～39歳 / 40～59歳 / 60～74歳 / 75歳以上

○をおつけください)

お寄せいただいたご意見・ご要望については、政策提案等に役立てて参ります。これからも皆様の声をカタチにすべく、全力で頑張っております。

公明党千葉市議会議員団

森山 かずひろ